

福岡県医発第 1690 号 (地)

平成 16 年 12 月 17 日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 竹 嶋 康 弘



「地域医療における医療提供体制に関する調査」への協力について (お願い)

師走の候 貴職益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本調査は、平成 15 年 4 月 1 日より実施されております「新医師臨床研修制度」に伴う医師の確保が困難な地域がないかや地域・診療科ごとの医療提供体制の整備状況について分析を行い医療機関の機能分担や連携の推進、地域医療を担う医師の教育研修体制の整備等の基礎資料とするために県内の病院を対象に実施されるものであります。

なお、貴会関係の調査対象医療機関には、福岡県保健福祉部医療指導課より、別紙「地域医療における医療提供体制に関する調査への協力をお願いについて」の文書を添えて直接調査対象医療機関へ送付されます。

小郡三井医師会より

担当理事 蒲池 壽



福岡医発第 1689 号 (地)

平成 16 年 12 月 17 日

各 病 院 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 竹 嶋 康 弘

「地域医療における医療提供体制に関する調査」への協力について (お願い)

師走の候 貴職益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本調査は、平成 15 年 4 月 1 日より実施されております「新医師臨床研修制度」に伴う医師の確保が困難な地域がないかや地域・診療科ごとの医療提供体制の整備状況について分析を行い医療機関の機能分担や連携の推進、地域医療を担う医師の教育研修体制の整備等の基礎資料とするために実施されるものであります。

つきましては、福岡県保健福祉部医療指導課より直接調査票が送付されますので、本調査の重要性をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

地域医療における医療提供体制に関する調査（案）

病院名 _____
 電話番号 _____
 FAX番号 _____
 Eメール _____
 記入者名 _____

問1 貴病院に平成15年4月1日から平成16年9月1日の間に、大学からの派遣されている医師がいましたか。（該当するものに○をしてください。）

常勤医師に A 現在もいる B いたが現在はいない C いなかった
 非常勤医師に A 現在もいる B いたが現在はいない C いなかった

問2 貴病院にいる（又はいた）大学から派遣されている医師の数を教えてください。

	平成15年4月1日現在	平成16年9月1日現在
大学から派遣されている常勤医師数	人	人
大学から派遣されている非常勤医師数	人	人

問3 問1でA Bに○をされた病院にお聞きします。（該当するものに○をしてください。）

	Aを選ばれた病院	Bを選ばれた病院
常勤医師	a 派遣医師の人数が減って困っている（問4へ）	a 困っている（問4へ）
	b 派遣医師の人数は減ったが困っていない（問4へ）	b 困っていない（問4へ）
	c 派遣医師の数は変わらない	
	d 派遣医師の数は増えた	
非常勤医師	a 派遣医師の人数が減って困っている（問4へ）	a 困っている（問4へ）
	b 派遣医師の人数は減ったが困っていない（問4へ）	b 困っていない（問4へ）
	c 派遣医師の数は変わらない	
	d 派遣医師の数は増えた	

問4 派遣医師が減った（いなくなった）理由は何ですか。（該当するものに○をしてください。）

- ① 新臨床研修制度のため
- ② 新臨床研修制度以外の大学側の理由のため
- ③ 貴病院の考えで減らした
- ④ 不明

問5 （1）大学側から、派遣医師の今後の予定として、引き上げの話がありますか。（該当するものに○をしてください。）

話はない 話がある

（2）「話がある」とお答えいただいた方にお聞きします。その理由は何ですか。（該当するものに○をしてください。）

- ① 新臨床研修制度のため
- ② 新臨床研修制度以外の大学側の理由のため
- ③ 不明

（3）上記（2）「新臨床研修制度のため」とお答えいただいた方にお聞きします。引き上げの予定人員は何人ですか。

常勤医師（ ）人 診療科目（ ）
 非常勤医師（ ）人 診療科目（ ）

問6 医師不足の解消に向け、どのような方策が効果的だと思いますか。（ご自由にお書き下さい。）

[]

診療科目	平成15年4月1日現在				平成16年9月1日現在				非常勤	大学からの医師の引き上げ られた医師の数	影響がある				影響がない	
	備考の 有 無 (○又は×)	常勤 診療できる 医師の数① (実人数)	非常勤 診療できる 医師の数② (実人数)	備考の 有 無 (○又は×)	常勤 診療できる 医師の数③ (実人数)	非常勤 診療できる 医師の数④ (実人数)	診療を止めた	診療日数(時 間)を減らした			入院患者の受 入を止めた	その他	新たな医師を 確保した	現員で対応 可能	その他	
内科									*2							
外科										*2						
精神科										*2						
小児科										*2						
整形外科										*2						
皮膚科										*2						
泌尿器科										*2						
眼科										*2						
耳鼻咽喉科										*2						
産婦人科										*2						
産科										*2						
婦人科										*2						
放射線科										*2						
放射線科										*2						
循環器科										*2						
消化器科(胃腸科)										*2						
心臓血管外科										*2						
小児外科										*2						
皮膚泌尿器科										*2						
呼吸器科										*2						
脳神経外科										*2						
性病科										*2						
こころ科										*2						
神経科(神経内科)										*2						
心療内科										*2						
呼吸器科										*2						
アレルギー科										*2						
リウマチ科										*2						
気管食道科										*2						
リハビリテーション科										*2						
形成外科										*2						
美容外科										*2						
医師の総数		*1	*1		*1	*1		*1	*3	*3						

* 常勤医師の診療科目ごとの実人数は、医師1人が複数の診療科目をみている場合はその診療科目ごとに1人と計上してください。

* 非常勤医師の診療科目ごとの実人数は、医師1人が複数の診療科目をみている場合はその診療科目ごとに1人と計上してください。
1日だけの非常勤医師もそれぞれ1人として計上してください。

* 1 医師の総数の欄には、基準日時点の医師の人数を記入してください。

* 2 医師の引き上げが行われた医師の数を診療科目の欄に記入してください。
医師1人が複数の診療科目をみていた場合もその診療科目ごとに1人を計上してください。

* 3 貴病院から医師の引き上げが行われた医師の総数を記入欄に記入してください。(診療科目ごとの合計ではありません。)

* 4 医師の引き上げが行われた診療科目ごとにその影響の欄に「○」を記入してください。